

1:24 Scale Paper Craft 組み立て説明 1

用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤や、木工用接着剤)
- 折リスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マットなど

作り方

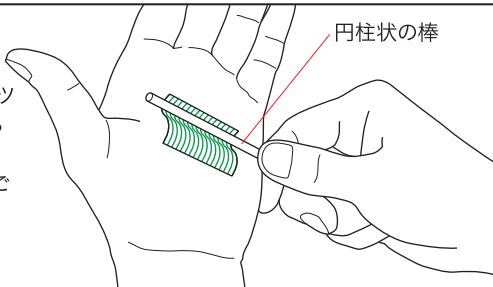
1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。組み立て説明 5~6 のパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2. -----山折り、-----谷折りの線に沿って折り目をつけます。
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくときれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るところはしっかり折るのがポイントです。
3. アール(丸み)をつける場所は、円柱状のものを芯にして指で十分にしごくと、きれいなアールがつきます。図の ≡≡≡ がアールをつけるところです。
4. 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
5. 接着剤は直接容器からつけずに、いろいろな紙などに少量を出して、つまようじを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2、3、4・・・と組み立てていくのが約束です。
図中の □ のところは紙の裏側を表しています。
パーツNo.後ろの L/Rは運転席から見て L は左側、R は右側を表しています。
※カッターナイフを使用する際は指など切らないよう充分ご注意ください。

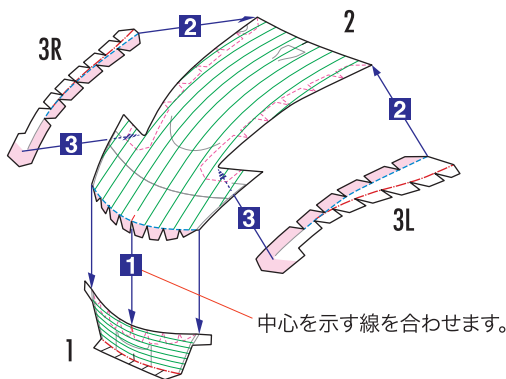
※ペーパークラフトをより美しく仕上げるためのコツや作り方はホームページ内のペーパークラフト入門を参考にしてください。

アールの付け方

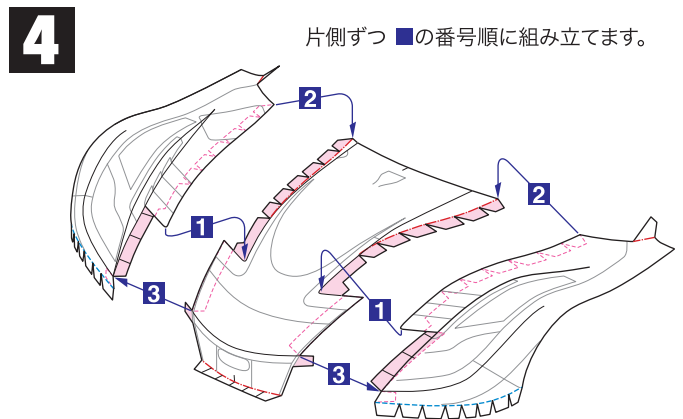
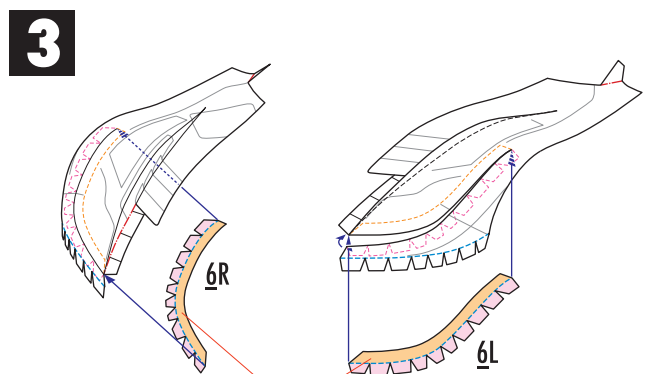
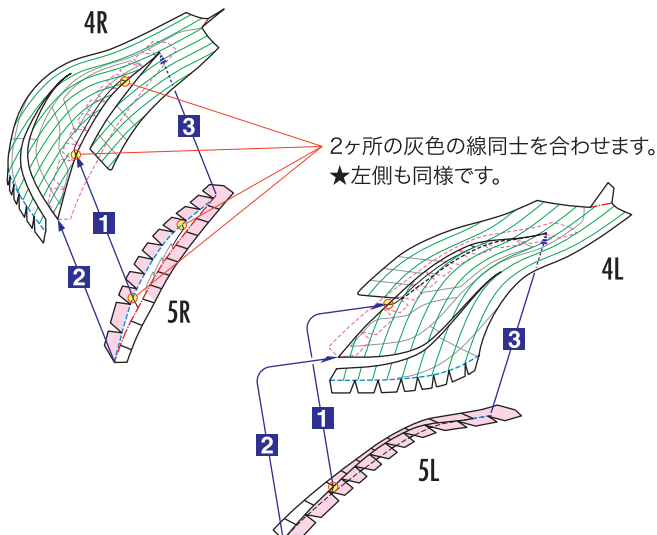
片方の手のひらにパーツを乗せ、アールを付ける部分に円柱状の棒を押し当てながら充分にしごきます。



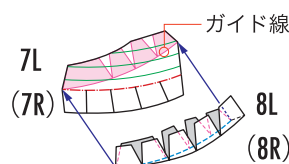
- 1 折るところはしっかり折るのがポイントです。充分なアールを付けてから、必ず、■の番号順に組み立てます。



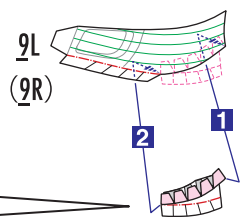
- 2 充分なアールを付けてから組み立てます。



- 5 パーツ 7 にアールを付けてから、7 のガイド線に沿ってパーツ 8 ののりしろを接着します。



- 5 パーツ 9 に充分なアールを付けてから、エッジに沿って接着します。



★右側も同様に組み立てます。

1:24 Scale Paper Craft 組み立て説明 2

6

ここはエッジで接着します。

10L (10R)

★図は左側です。()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

8

中心を合わせます。

20L (20R)

★図は左側です。()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

両端を決めてから、エッジに沿って少しずつ貼り合わせていきます。

7

裏同士を貼り合わせてから、切り取ります。

印刷面を薄く剥がしてから、ガイド線に合わせて接着します。

11L (11R)

★図は左側です。()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

ここはエッジで接着します。

ここはエッジで接着します。

フェンダーの縁に沿って接着します。

両端を合わせて接着します。

先に中心を合わせます。

9

※のりしろが交互するので、各のりしろを内側に折り込んでおくこと組み立てやすくなります。

★図は左側です。()内の番号が右側です。右側も同様に組み立てます。

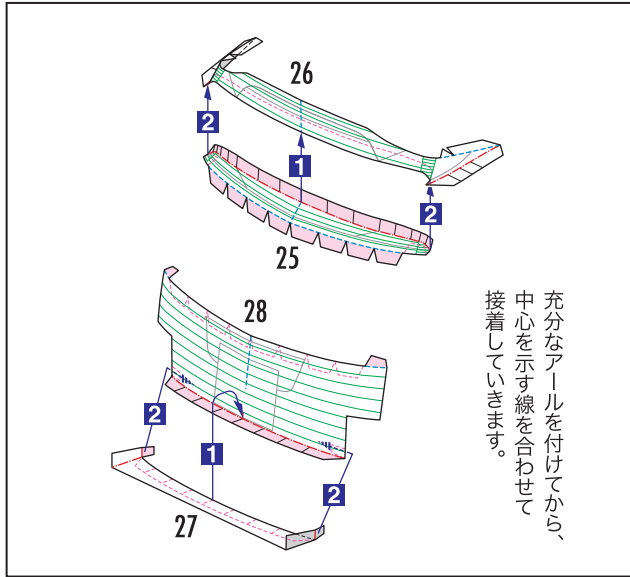
22L (22R)

ドアのラインを合わせます。

ドアミラーの差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

端と上側を正確に合わせて接着します。

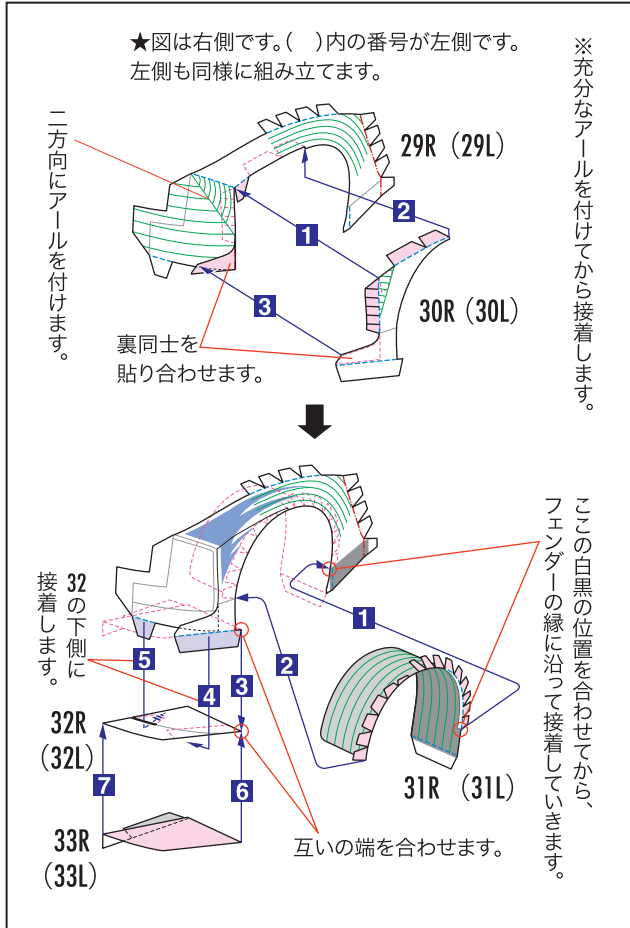
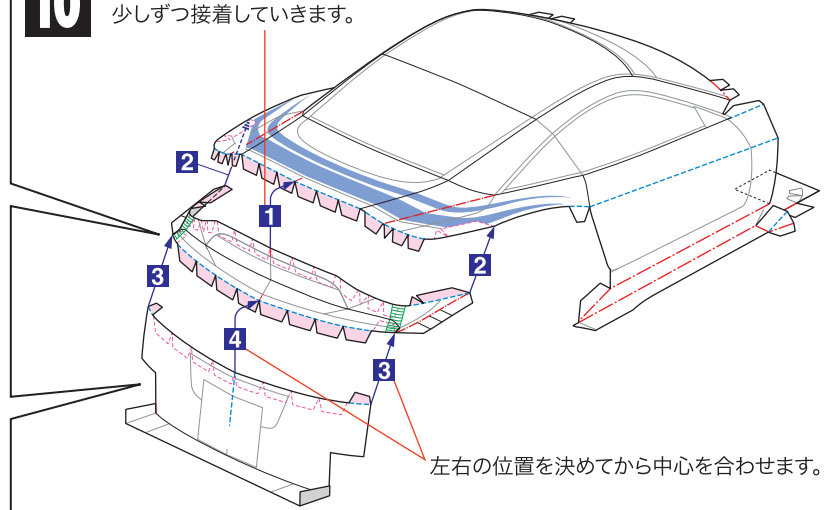
1:24 Scale Paper Craft 組み立て説明 3



十分なアールを付けてから、中心を示す線を合わせて接着していきます。

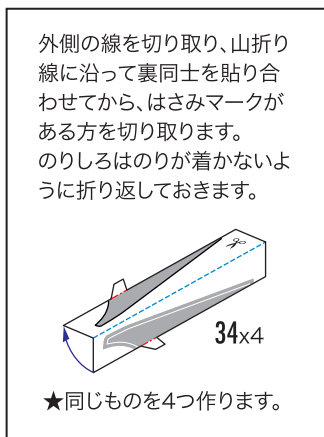
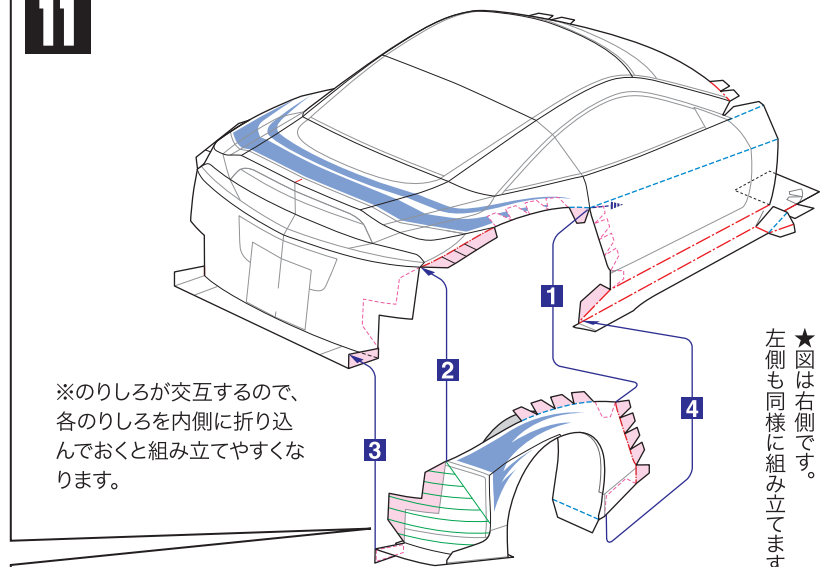
10

中心を決めたら形状に合わせて少しずつ接着していきます。



11

※のりしろが交互するので、各のりしろを内側に折り込んでおくとも組み立てやすくなります。



のりしろは差し込んで開いて接着します。のりしろ以外はエッジで接着します。

エッジで接着。

エッジで接着。

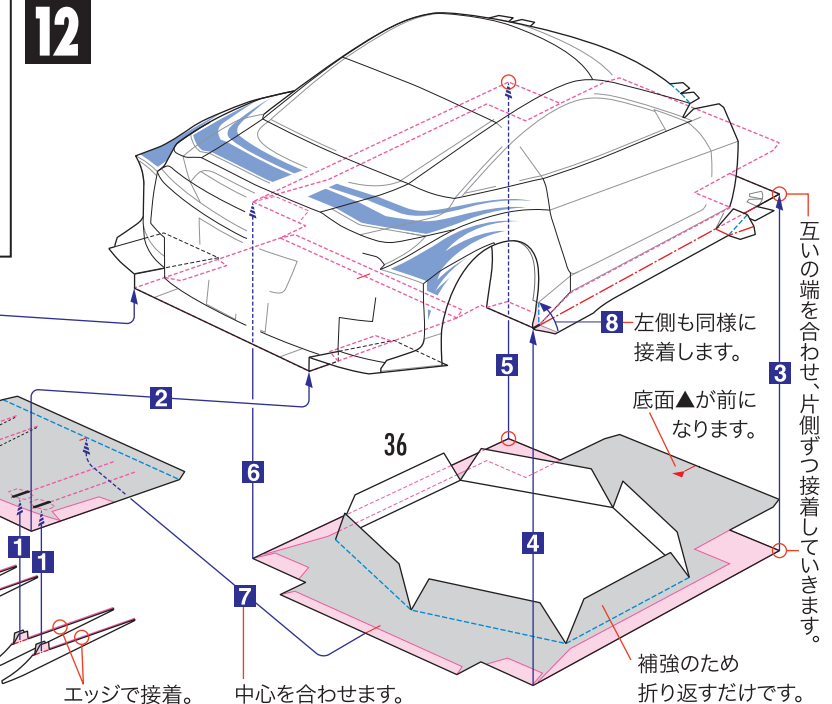
中心を合わせます。

12

8 左側も同様に接着します。

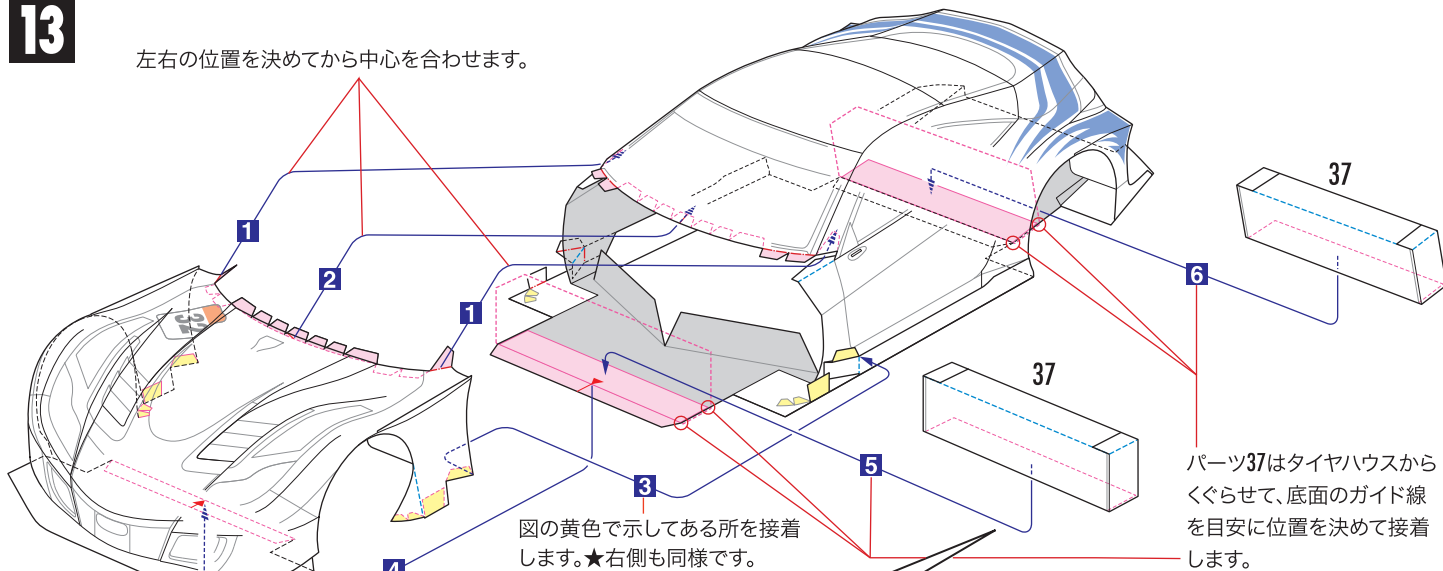
底面▲が前になります。

補強のため折り返すだけです。



13

左右の位置を決めてから中心を合わせます。



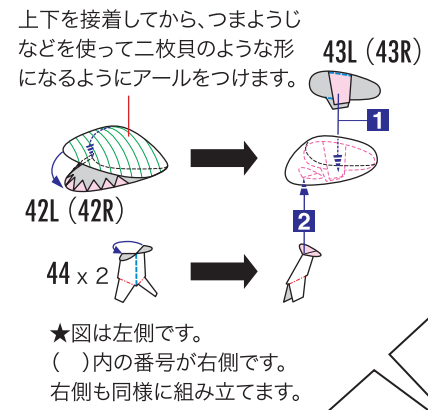
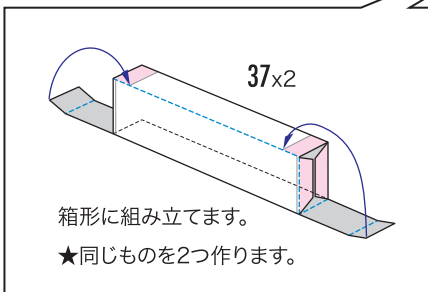
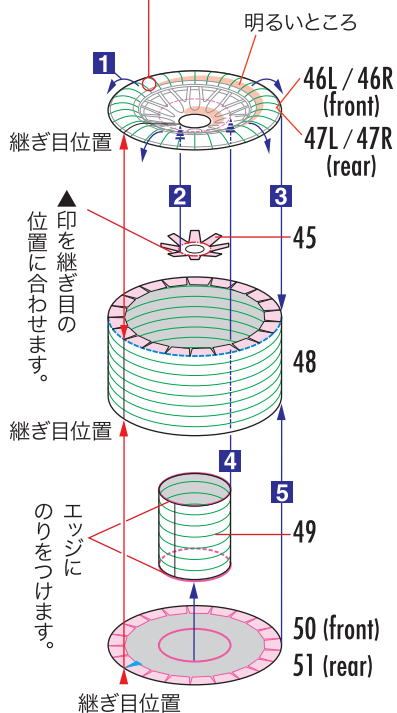
図の黄色で示してある所を接着します。★右側も同様です。

パーツ37はタイヤハウスからくぐらせて、底面のガイド線を目安に位置を決めて接着します。

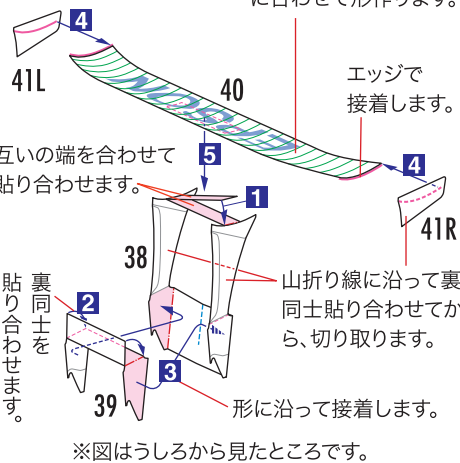
▲が向かい合うように接着します。

※タイヤはそれぞれの継ぎ目を合わせて接着すると、タイヤの上下が決まります。タイヤサイド面 46 / 47とトレッド面 48のアールをしっかりつけてから接着します。※48の折り線をカッチリ折ることがきれいに仕上げるコツです。

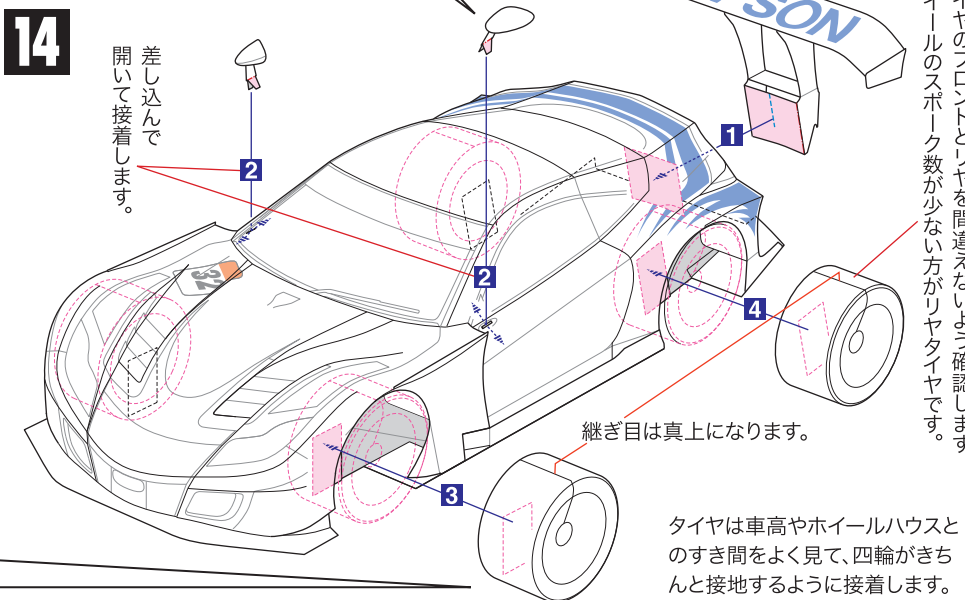
タイヤサイドは、すり鉢状に接着し、完全にのりが乾いてから、縁を返すようにしていねいにふくらみをつけていきます。



パーツ40は、山折り線に沿って裏同士を貼り合わせしてから、パーツ38の上部曲線形状に合わせてアールを付けます。両端も同じようにパーツ41のガイド線に合わせて形作ります。



※図はうしろから見たところです。



タイヤは車高やホイールハウスとのすき間をよく見て、四輪がきちんと接地するように接着します。

タイヤのフロントとリヤを間違えないよう確認します。ホイールのスポーク数が少ない方がリヤタイヤです。

--- 切る線 --- 山折り --- のりしろ 数字の後ろの L/R は運転席から見て
--- 谷折り --- 裏ののり ->8 切り取る(不要部分) ->8 切り込みを入れるところ L は 左側, R は 右側を表しています

